



平成二十八年七月八日
皇紀2676年
(西暦2016年)
第127号

発行：淀姫神社社務所
〒859-4501
松浦市志佐町浦免632
TEL・FAX 0956-72-0653

もうすぐ梅雨も明けけるでしょうか

今年の夏は猛暑の予想です

これを書いているのは七月八日です。

締め切りを3日も過ぎていきます。まあ、どう
しましよう。焦ってますが、なかなか筆が進ま
ず四苦八苦しております。

それはともかく、7月に入ってからというも
の、連日の暑さはもとより、最低気温が25℃
を下回らない「熱帯夜」が続いたりして、すで
に夏を待たずしてへばっております。

気象庁を始め、アメリカやヨーロッパの気象
関係機関の予測などをみてみますと、昨年は地
球規模で「記録的高温傾向」だったと報告され
ています。また、今年もその傾向は今年も続い
ており、日本においては記録的な暑さを観測す
ることも十分に予想されるとのこと。

こうなってくると、自分の体は自分で守るこ
とを真剣に考えて、対策を十分に
する必要がありそうです。皆さまにお
かれましては、体調管理など十分
お気をつけください。



季節の言葉あれこれ

さて、今回もまた「季節の言葉あれこれ」
として、季節にちなんだ言葉をいくつかご紹
介したいと思います。季節は夏ということ
夏によく使われる気象に関する「予報用語」
です。

【猛暑日】(もうじょうび)

その日の最高気温が35℃以上の日を指す
気象用語です。

この言葉は、2007年(平成十九年)に
気象庁が予報用語の改正を行なったときに制
定された言葉でもあります。

この言葉が制定される以前は、「酷暑日」
という言葉が使われていましたが、この改正
以降は「猛暑日」としてテレビや新聞などの
メディアでも使われるようになりました。

松浦市では(アメダスのデータ上では)年
に数回あるかないかのこの「猛暑日」ですが、
近年は地球温暖化の影響下はわかりませんが、
夏には当たり前のように聞かれる言葉となり
ました。

天気予報などでこの言葉が出た
ときには、十分注意して熱中症対
策をなさってください。



他にもいくつかの気象用語をご紹
介します。

【真夏日】(まなつび)

その日の最高気温が30℃以上の
日を指す予報用語。

【夏日】

その日の最高気温が25℃以上の
日を指す予報用語。

【熱帯夜】(ねったいや)

夜間の最低気温が25℃以上の日。
こちらも予報用語としてよく用い
られています。

「猛暑日」同様、この言葉が出たと
きには、夜間熱中症などになりやす
いので、十分な水分補給などを心か
けるようにして下さい。

冒頭にも述べましたが、今年も厳
しい暑さになりそうです。なるべく
こまめに水分補給をし、エアコンな
どの空調を上手に使いましょう。

また、屋外・屋内限らず、熱中症
はいつでも誰でもなってしまう
くれぐれも皆さまにはお気をつけ
くださいませ。

淀姫神社インターネット公式サイト「淀姫神社WEB」 <http://yodohimejinja.com/>

各種最新情報・blog「淀姫日記」にて「お祭りレポート」などなど、内容盛りだくさんでお送りしています。
ぜひともチェックしてくださいませ。